

図書だより

第25号

2018. 1. 19

福島県立只見高等学校

図書部



寒中お見舞い申し上げます。放課後の読書に勉強に、暖かい図書室を活用してください。

3年生は最後の学年末考査、全力で頑張りましょう。

大事ななのは、自分で本と出会うということ。

(長田弘)

■新しく入った本

『真夜中のパン屋さん』

午前1時30分のアラヴァン・タライ』
大沼紀子 ポプラ文庫

本校図書館だけで読める、まよパンシリーズの特別編。本屋には売っていません。



図書室からのお願い。

○冬休みに借りた本を返却してください。

○3年生の貸出は今月一杯とします。

(家庭学習期間中の貸出は係に相談してください)

○1月末で学級文庫を入れ替えます。

本を戻しておいてください。

いま 『神坐す山の物語』

浅田次郎 双葉文庫

いにしへの神気を漂わせる山を舞台に描く、純然たる日本の世界。

切なさにほろりと涙が出る。

『不死身の特攻兵』

鴻上尚史 講談社現代新書

9回特攻作戦に出撃し、命令に背いて生還を果たした特攻兵の物語。軍神はなぜ上官に反抗したのか。

『スポーツ感動物語第2期⑧

チームワークと絆』 学研

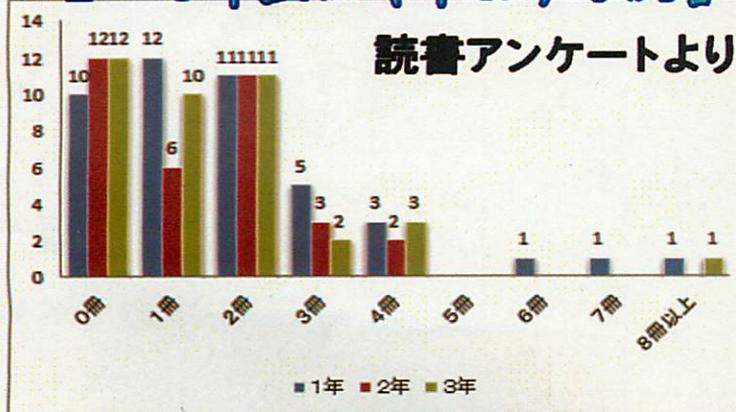
北京五輪男子4×100m日本代表チーム、
ニューオリンズ・セインツ、立正大学淞南高校、
太田雄貴&オレグコーチ、田中公士、
琉球ゴールデンキングス、田中将大&奥村幸治
1992年サッカー日本ユース代表、
東芝ブレイブルーパス、コバルトーレ女川。

展示 戊辰戦争150年

只見で行われた戊辰戦争も紹介しています。

2・3年生は昨年よりも改善!

読書アンケートより



始業式の日実施した読書アンケートにご協力ありがとうございました。

各学年の1ヶ月平均読書冊数は、1年1.9冊、2年1.3冊、3年1.7冊で、多い人は15冊(3年)、10冊(1年)と読んでいました。

一方、グラフのように読書0冊の人が1年10人(23%)、2年12人(35%)、3年12人(30%)いました。一年前と比べて、2年生は18人→12人、3年生は15人→12人と改善がみられました。

本を読んでいる人の多くが、図書館や本屋で本と出会っています。まずは本棚の前に立つてみるのが読書への第一歩です。

天上の雪のなくなるまで積もれ

鷹羽狩行